



# 学校だより

令和3年6月30日

横浜市立東戸塚小学校

《学校教育目標》 自ら学び 人とかわり 創り出す子

## 学びをつなぐ子どもの姿

校長 南部 礼子

創立70周年記念スポーツフェスティバルでは、各ペア学年の時間が予定より多くかかり、参観までにたいへん長くお待ちいただきました。そのことに伴って下校時刻も遅くなり、申し訳ありませんでした。このような状況の中で、保護者の皆様には多大なご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。振り返りをしっかりと行い、安全面をはじめとする改善策を考え、今後の様々な教育活動に生かしていきます。

先日、ある誌面の「人工知能ができない学びは何でしょうか。」という投げかけの一文が目にとまりました。「今の時代は、ITを中心とした人工知能の時代に突入しています。人工知能はビッグデータを蓄積し、瞬時にこちらの要求した問いへの『解』を出してくれます。」「それでは、人工知能ができない学びは何でしょうか。この学びは、一言でいうと『問い』を作ることです。」「『今の社会の中で何が問題か、なぜそれが必要か』という『問い』は作れないのです。問題の発見が苦手なのです。」と述べられていました。言い換えると、「問題の発見」や「問い」をつくる力が、これからの子どもに求められていると捉えられます。

2年生が昨年度の卒業生の学びをつないでいます。一昨年度の秋、当時の5年生が提案書を手に校長室を訪ねてきました。「東戸塚小学校は3棟3階まであって広く、訪れた人や保護者、低学年にとって、どの棟のどの階に何年の教室があるのか分かりにくいし、階段を上りながら迷う。だから、各棟の各階段に表示をしたい。」と緊張した表情で伝えました。わたしは「いいですよ。どうぞ。」と答えて、続けました。「表示をして終わりとしなくてほしいです。周りの人の感想や意見を聞いて、よりよいものにすることが必要になったら、改善することまで行いますか。」と。すると、真剣な眼差しとともに「責任もってやります。」という言葉が、力強く返ってきました。その後、5年生は早速表示を始めました。それから1年半を経て、今年度、その表示をさらに分かりやすくしようと、5年生の思いをつないだのが2年生です。2年生は、昨年度1年生の時に学校探検をしています。今年度、1年生に学校案内をする役割を担うに当たって、自分自身が探検で分かりにくかった所があったことを思い起こして、問題を改善しようと発想しました。2年生は新たに作成した表示を加えて、5月に1年生に校内を案内しました。体験を通して見いだした問題。そして、そのことをそのままにせず、よりよいものを追求した2年生の姿です。

このように、学年や時を経て、学びをつなぐ子どもの姿は他にもあります。ペア学年の交流がその一つです。3年生までは、リーダーに協力して活動することが多くなりますが、4年生からはリーダーになります。それまでの4年生から6年生までの姿をもとに、目的に応じた活動や相手の気持ちを想像したかわり方をつくるために、どのような活動内容や見守り、声かけなどを行ったらよいのかということを考えます。ですが、イメージしていた通りの交流活動ができることばかりではありません。正にここから、問題を明らかにして改善していく試行錯誤の学びが始まります。

思いや願いをもつこと、問題を見いだすこと、そして、よりよいものにしようとする発想などは、見えにくいものといえます。見えにくいものを人から人につなぐことは難しいかもしれませんが、けれども、容易には見えないものだからこそ、新たな見方や考え方を見いだそうとする子ども心に響いて届いていくのではないかと考えます。子どもがつないでいる学びを育て続けたいと考えます。

## 【 主体的な学びの実現に向けた授業づくり 】

本校の学校教育目標「自ら学び 人とかかわり 創り出す子」の育成を目指して教育活動を行っています。その取組の一つとして本年度も算数科を取り上げて重点研究を行っています。

「主体的に学び、かかわり合いながら学び続ける子どもを目指して ～子どもが「問い」をもち、つながりを意識して解決する算数科学習～」をテーマに、子どもたちがかかわり合いながら学び続けることができる授業づくりについて研究しています。

子どもたちの学習の様子を参観し合って教員同士で意見を交わしたり、講師を招いて授業の改善点について指導を受けたりして、学校が目指す子どもの育成に向けて指導力向上を図っています。「問い」をもって学習に取り組み、かかわり合いの中で進んで問題解決をしようとする子どもたちを育てていきます。

### 2年生 100より大きい数をしらべよう

数の大小を比べるときは、これまでに学習した数のいろいろな見方の中からどの見方を用いるとよいかを考える授業を行いました。

5月に実際に剥いたソラマメの数を上げました。

「赤組『441』と白組『467』では、『467』のほうが大きい。」という発言がありました。そこで、その理由について考えました。子どもたちは今までに学習した位取板や100や10、1と書いてある数のカード、模型のお金を用いて考えて説明しました。さらに、「数の線」に表す考えも出てきました。



次に、「〇〇小学校で剥いたソラマメの数は『□98』、東戸塚小学校で剥いたソラマメの数は『908』でした」という場面を提示しました。そこに、東戸塚小学校のほうが多いという情報を追加して、〇〇小学校の「□98」の□にどんな数が入るのかを考えました。話し合いの結果、1から8までのどの数字でも入れられるという考えを導くことができました。「位取り板も数の線もお金に表しても比べることができる。」「数の線は便利だからまた使ってみよう。」などの声も聞かれ、数を多面的に見る力がさらに伸びた1時間でした。

### 4年生 角の大きさの表し方を調べよう

三角定規を回転させて形を作る活動を行いました。三角定規を何度回転すると作ることができるのかを考えることを通して、「一点を中心にして1本の辺を回転させたとき、その回転の大きさが角の大きさであること」の理解を確かにする授業でした。

最初提示した形(模様)は難しそうで、「できるかなあ・・・。」と眉間にしわを寄せていた子どもたちも、「まず基本の形から考えよう。」と、シンプルな形が提示されると「それならできそう!」と、一気に目を輝かせて取り組み始めました。どれだけ回転させたのかという問いに対して、「90度」「180度」「270度」と、3通りの答えが出ました。実際にどんな動かし方をしたのかを、回転マシンを使って説明することを繰り返す中で、「辺に着目すると180度動いていることが分かる。」という答えにたどり着くことができました。みんなで納得し、難しいと思った形(模様)まで描き上げることができました。「やりたい!」「できる!」と思った時の子どもたちの意欲や集中力の素晴らしさを感じる1時間でした。



## 6年生 分数のわり算を考えよう

分数どうしのわり算について学習しました。「 $3/4$  d Lのペンキで、板を $2/5$  m<sup>2</sup>塗れました。このペンキ1 d Lでは、板を何m<sup>2</sup>塗れますか。」という問題から、前時では「 $2/5 \div 3/4$ 」と式を立てました。本時は、 $2/5 \div 3/4$ の計算の仕方について面積図を使って考えました。

面積図は、分数のかけ算の学習のときからを用いてきました。今回は1 d Lで塗れる面積を図に表すと、 $2/5$  m<sup>2</sup>より広くなることから、初めのうちは悩んでいる子どもたちもいました。

そのうちに一人の子が、「 $2/5$  m<sup>2</sup>の部分の $1/3$ にあたる面積が分かると、 $4/4$  d L = 1 d Lで塗れる面積が求められる。」という考えを出すと、「おー！」という声が上がリ、そこからその一つ分は $2/15$  m<sup>2</sup>になり、それが4倍されて $8/15$  m<sup>2</sup>になるという答えにつなげていくことができました。

分数どうしのわり算は、「わる数の分数の分母と分子を逆さまにして（逆数を）かければよい。」という方法だけが先行してしまいがちです。図に表して操作することを通して、そのように計算してよい根拠や分数のわり算の仕組みについて、自分たちで考えをつなげていきながら答えを導いていく姿が見られました。



## ☆ 6月の学校生活の様子 ☆

### 【 交通安全教室を終えて 】

全学級で学年に応じた交通安全に関わるDVDを視聴しました。その後、道路の歩き方や自転車の乗り方について話し合いました。さらに、日頃の交通安全について振り返る場を設けました。日々の行動を見直し、命の大切さや道路に潜む危険について再確認することができました。学校からの帰り道、友達と一緒に楽しくなったり、早く家に帰りたいたいという気持ちもあったりするとは思いますが、今回学んだことを日常で生かしていけるように支援していきます。ご家庭でも、登下校の仕方について話題にしてください。

1年

- ・「とまる」「みる」「まつ」をきをつけようとおもいました。
- ・がっこうのなかでも、ほかのひとのことをかんがえてあるこうとおもいました。
- ・まがりかどや、まえがみえにくいところは、とくにきをつけたいです。
- ・がくしゅうしたことを、かぞくにもつたえたいです。
- ・とびだしたことがあるので、これからはちゃんととまります。

3年

- ・左右を見ないで道路をわたってしまったので、あぶないなと自分で思いました。
- ・しん号がチカチカしているときにいそいでわたったことが何回もあったので、今度からちゃんと止まりたいです。
- ・ボールが道路に出たときにとび出してしまったことがあったので、ボールが道路に出たときは車が通りすぎてからとるようにします。

5年

- ・キックボードに乗るときに、スピードを出していたから、自転車と同じように気を付けたいと思いました。
- ・自転車は車と同じ分類になると知り、改めて安全に使おうと思いました。
- ・止まるときに、片方だけブレーキをすとかえって危険なことが分かったので、これからは、両方のブレーキをかけることを意識したいと思いました。
- ・角を曲がる時にスピードを出しすぎると、止まらずに車や自転車、歩行者などとぶつかってしまうので、曲がる時はスピードを落としたり一度止まったりしてから進むようにしたいと思いました。
- ・事故の怖さが改めて分かりました。私は、ときどき自転車に乗るのでいつでも安全運転を心がけたいです。また、5つの大事なことも忘れずにしっかりと覚えておきたいです。
- ・自転車はスピードを出しすぎたり、周りを見ていなかったりすると、自分や相手が事故にあってしまうだけでなく、親も困らせてしまうので、自分ができることはまずやっていたいです。

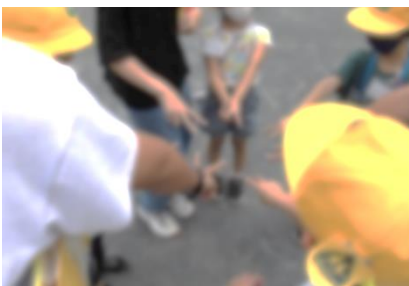
## 【 創立70周年おめでとう交流オリエンテーリング 】

毎年子どもたちが楽しみにしている活動の一つ、「創立70周年おめでとう交流オリエンテーリング」を6月22日（火）に行いました。今年度は、ペアやグループの友達と協力してミッションを行ったり、キーワードを並べ替えたりする活動を通して、異学年の友達と仲を深めました。

この日までに、交流ペア学年のグループで2回の顔合わせを行ってきました。顔合わせでは、高学年の子どもたちが、相手のことを知り、ペアともっと仲良くなれるようにと準備したゲームを通して、交流を深めました。

当日、1年生の視線や歩幅に合わせて、温かい言葉でリードする6年生の姿が見られました。2年生、3年生がはぐれないように、気かけながら熱心にリードしようとする4年生、5年生の姿も見られました。今年度は、手を繋いで移動することはできませんでしたが、その分ペアの友達を思いやる高学年の姿が輝いていました。

今年度のキーワードは、「おめでとう」です。創立70周年を記念した交流オリエンテーリングを通して、児童会目標にもある「ともだち いっぱい」に近付くことができました。



## 【 創立70周年記念スポーツフェスティバル 】

<ねらい>

- ・体育科などの学習や児童会活動の成果を生かし、学校生活を楽しく豊かにする自己実現、主体性発揮の機会とする。
- ・運動の技能と共に、演技の見方や応援の仕方、認め合いや勝敗に対する態度を身に付け、心と体を育てる。
- ・交流を通し、学級や学年をこえた活動の仕方や仲間意識を育てる。また、学習に対する理解と協力を促進させる機会とする。



### 子どもたちの振り返りから

6年間の想いをつめこんだソーラン節をおどりあげた事は、最高の思い出になるし、一生の自分にとってのほこりになると思いました。(6年)

今までの練習がむだではない演技や競技を全力でできたので、最後のスポーツフェスティバルを最高にできたと思いました。(6年)

なわとびダンスはみんなとペースを合わせてとべてあやとびをリズムを合わせてとべました。(5年)

クラスで決めたダンスをみんなで心一つにしておどることができました。(5年)

エイサー2021では、交流オリエンテーリングのペアがおうえんしてくれてとてもがんばっておどれました。(4年)

フラッグダンスで、タイミングをまちがえずにはたを大きくふることができました。みんなときょう力してがんばったので楽しかったです。(3年)

「つなごう クラスのわ」では、リーダーでした。みんな、ミスが1つもなく、しっかりとほしたので、リーダーのやくわりができてよかったです。(2年)

わたしはたまいをがんばりました。あかぐみがつよかったのでひっしでたまをいれました。けっかがたのしみでした。おもいでにのこりました。(1年)

### 専任だより

#### 子どもの成長を見つめること

7月は個人面談があります。子どもの成長のスピードやきっかけは、子ども一人一人ですべて違います。保護者の方のとらえと学校で見えている姿と異なる部分もあると思います。大切なことは、子どもの姿を多面的に捉え、より深く理解していくことにあります。子どものよさや課題、今後どのような成長を期待したいのかを共通理解しながら、学校と保護者が協力・連携し、子どもを育てていくことを大切にしたいと考えています。担任との面談・相談と併せて、学校カウンセラーへの相談や児童支援専任との面談も積極的に活用ください。よろしくお願ひします。

児童支援専任

不審者情報は、すぐ110番!

7月から、スクールソーシャルワーカーが定期的に来校します。お子さんがどのような援助を必要としているのかを知り、よりよい支援の在り方について、主に福祉の視点から保護者・学校と一緒に考えます。

横浜市教育委員会南部学校教育事務所 スクールソーシャルワーカー

☆☆☆☆☆☆

7月の予定

☆☆☆☆☆☆

☆ お知らせ ☆

日	曜日	行事予定	下校予定 (学年別丸数字)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	3年内科検診 4時間授業 個人面談 (PM)	④	④	④	④	④	④
2	金	教育実習最終日 4時間授業 個人面談 (PM)	④	④	④	④	④	④
3	土							
4	日							
5	月	4時間授業 個人面談 (PM)	④	④	④	④	④	④
6	火	音楽朝会 (TV) 4時間授業 個人面談 (PM)	④	④	④	④	④	④
7	水	カウンセラー来校 第1回学校保健員会 <b>※13日までに各クラスで実施</b> 避難訓練 (不審者侵入時)	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
8	木	4時間授業 個人面談 (PM) 舞岡中学校ブロック子ども会議 (6年代表者が参加、本校にて開催)	④	④	④	④	④	④
9	金	集会 (TV) 代表委員会	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
10	土							
11	日							
12	月	クラブ	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
13	火		⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
14	水	カウンセラー来校 (AM)	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
15	木	4～6年大掃除 仲良しロング	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
16	金	給食終了 校内授業研究会のため5時間授業	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
17	土	<b>19日 (月)、20日 (火) 全学年 12:15頃下校</b>						
18	日							
19	月	1～3年大掃除 午前授業	④	④	④	④	④	④
20	火	朝会 (TV) 午前授業	④	④	④	④	④	④
21	水	夏季休業 (8月25日まで)						

☆☆☆☆☆☆

8月の予定

☆☆☆☆☆☆

日	曜日	行事予定	下校予定 (学年別丸数字)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
25	水	夏季休業						
26	木	朝会 (TV) 午前授業	④	④	④	④	④	④
27	金	午前授業	④	④	④	④	④	④
28	土	<b>26日 (木)～31日 (火) 全学年 12:15頃下校 ※9月1日 (水)より給食開始</b>						
29	日							
30	月	6年発育測定 午前授業	④	④	④	④	④	④
31	火	安全朝会 (TV) 5年発育測定 午前授業 戸塚区子ども会議 (区役所)	④	④	④	④	④	④

## 【夏季休業】

今年度は、36日間の休みがあります。普段できないことに挑戦したり、興味があることに夢中で取り組んだりするなど、充実した日々を過ごせるよう、ご家庭でのお声かけをお願いします。宿題については、学年だよりの夏休み号でご確認ください。また、引き続き毎朝の検温と健康観察票への体温の記入をお願いします。

## 【学校閉庁期間】

8月3日 (火) から8月16日 (月) までは閉庁日のため、当番がいません。**緊急の対応を要する場合は、**南部学校教育事務所にご連絡ください。また、不審者などの情報については、戸塚警察署へご連絡をお願いします。

<南部学校教育事務所>

045-843-6408

<戸塚警察署>

045-862-0110

## 【来校時や退校時のお願い】

学校にお越しの際は、ネームプレートの着用をお願いします。お忘れの場合は、職員室で貸し出しますので、お声かけください。また、正門や東門でインターホンを押した後、**学年・組・来校者氏名・来校の目的**をお伝えください。正門も東門も、**門を開けたら最後までしっかりと閉めていただくよう**お願いします。

防犯意識を高め、安全・安心な学校をつくるために、ご協力をお願いします。

## 【欠席時の連絡方法】

欠席される場合、連絡帳でご連絡いただくことが基本ですが、コロナ禍の現状では、家族以外に連絡帳を渡すことは避けていただくようお願いいたします。電話での欠席連絡で構いません。